

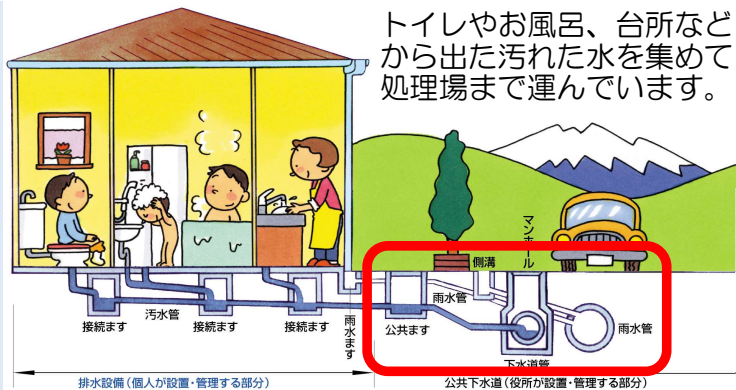
柏市の下水道を 未来につなぐために

維持管理と老朽化対策が重要です！

下水道は
見えないところで
私たちの暮らしを
支えています！



下水道って
どんな役割を
しているの？



下水道が使えないと、
川や海、まちに汚れた水が
あふれてしまいます。

だからこそ！

長く、安心して使うために、
維持管理と老朽化対策が
とても重要なのです！

なぜ維持管理が必要なの？

下水道は、長い年月で
すこしずつ傷んでいきます

柏市の下水道は昭和35年から整備が始まり、
徐々に老朽化が進んでいます。

新しい管



傷んだ管



このままだと…

- 管の破損による道路陥没や事故の発生！
- 汚水のあふれや詰まりの発生！
- 雨水が汚水管に入り込み、処理場の負担増！

以前はトラブルが発生してからおしてい
ました。（事後保全型維持管理）

今は点検・清掃・調査を定期的に行い、不具合を見つけ、
トラブルになる前に修繕や改築工事を進めています。

目視調査



撮影：山崎えりな

カメラ調査



撮影：山崎えりな

修繕・改築



これを「予防保全型維持管理」
って言うんだよ！

市民のみなさんにできること

熱湯



油



生ゴミ



かみの毛



ティッシュ



タバコ



これらすべて
下水道には

流せません！

みなさまの
ご協力を
お願いします

みんなのちょっとした心がけが、
下水道を長持ちさせることにつながるよ！

予防保全を進めるために！

トラブルを減らし、
事故を未然に防ぐためには

予防保全型維持管理
が必要です！

それには、点検・調査や工事など
いろいろやらなくてはなりません。

これらを効率的におこなうため、

柏市では、**包括的民間委託**を導入し、
民間企業の専門チームと協力して、
下水道の維持管理を進めています。

民間企業グループと協力して
持続可能な維持管理を！

柏市の「管路包括」とは

柏市では、下水道管を
まとめて効率よく
管理する「管路包括」
に取り組んでいます！

下水道管をまとめて効率よく管理！



1 管路包括ってなに？

「管路包括」は、下水道の管路に関する点検・調査・改築などの業務を、民間企業グループにまとめて委託する仕組みです。

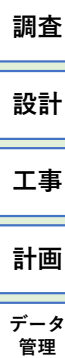
従来

それぞれ別の業者へ



管路包括

民間企業グループへ包括委託



ひとつのグループが一体的に管理することで、効率的で質の高いサービスにつながるんだね！



2 管路包括のしごと

① 点検・調査

- ・巡視点検
- ・公共汚水柵点検
- ・スリーピング調査
- ・詳細調査
- ・障害物除去



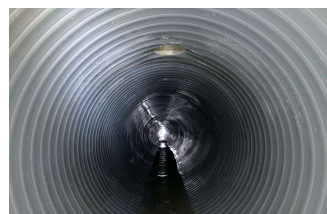
② 修繕

- ・人孔蓋交換
- ・内面補修
- ・取付管更生



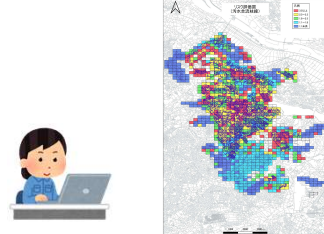
③ 改築

- ・緊急度の高い管の詳細設計
- ・改築工事



④ 計画・データ管理

- ・点検調査データの管理
- ・ストックマネジメント計画の見直し



3 管路包括のメリット

1

ムダを減らす

まとめて管理することで、効率的に管理できムダが減ります



2

新しい技術を試せる

民間企業の新しい技術やノウハウを、サービス向上につなげます



3

将来へのそなえ

計画的に対策を進め、急激な維持管理費の増大を防ぎます



民間企業といっしょに、将来の下水道をまもっていきます！



4 官と民の役割分担

包括的民間委託は、柏市が責任を持ちながら、民間企業の技術やノウハウを活用する仕組みです。



柏市の役割

- ・事業計画
- ・料金制度
- ・監視・監督
- ・最終責任

責任を持って取り組みます

民間企業の役割

- ・点検・調査
- ・維持管理
- ・設計・更新工事
- ・データ活用
- ・新技術導入

パートナーとして支援します



柏市がしっかり責任を持ちながら、民間の専門技術を活用できるしくみなんだね



柏市はウォーターPPP（水の官民連携）を進めます！

柏市の水道・下水道を未来へつなぐ！

最近よく聞く「ウォーターPPP」って？

なんだろう？



分解してみよう！

ウォーター

P：パブリック

P：プライベート

P：パートナーシップ

水道・下水道の施設や事業のこと

公共＝柏市のこと

民間＝民間企業のこと

協力すること

柏市では、安全・安心な上下水道サービスを未来へつなぐため、新しい官民連携の仕組みを検討しています。

直訳すると「水の官民連携」
官（柏市）と民（民間企業）
が協力して上下水道の
維持管理を担っていくんだ。



ウォーターPPPになると

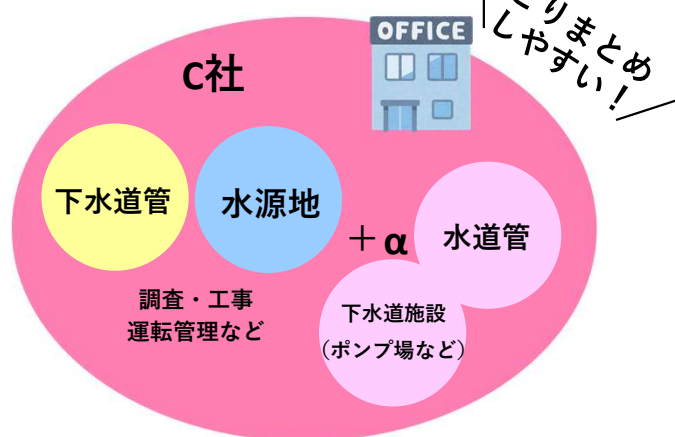
これまでの
官民連携（包括委託）

下水道管、水源地それぞれに効率化を目指し
包括委託していました。



5年契約

これからの
官民連携（ウォーターPPP）



10年契約

下水道管や水源地の包括委託の経験を活かして
その効果を広げていきます。

ウォーターPPPの対象

下水道

対象：管路施設
レベル：3.5 更新実施型
内容：管路の調査・改築等

対象：篠籠田貯留場
柏ビレジ排水ポンプ場
マンホールポンプ等
レベル：3.5 更新支援型
内容：運転管理等

水道

対象：管路施設
レベル：3.5 更新実施型
内容：基幹管路の改築
管洗浄・漏水調査等

対象：水源地5箇所
レベル：3.5 更新支援型
内容：運転管理等

下水管路は平成30年から、水道施設は平成24年から
包括委託を導入して、協力を進めてきたんだね。
今後は下水施設と水道管路も加えて進めて行くよ。



ウォーターPPPのメリット

1 安定利用



安心・安全な
サービスを
安定して利用

2 老朽化対策



計画的に更新を進め
老朽化に対応

3 新技術の活用



技術やノウハウを
サービス向上に
つなげます

4 財源負担の抑制



効率的な事業運営
で、将来の財政負
担を抑制します

将来の水道・下水道を守り、
安心・安全な暮らしを支えていきます



柏市ウォーターPPP（水の官民連携）

わたしたちの暮らしへの影響は？

導入を予定している水の官民連携（ウォーターPPP）事業は、これまでの包括委託の対象を広げ、個別に民間委託してきた仕事をまとめて企業グループに委託するものです。

皆様の生活における変化はありません。



よくあるご質問に
お答えします

民営化ではない？

柏市が、これまでどおり責任を負い、施設の所有権を残したまま、その維持管理を民間に委ねるものです。

民営化ではありません。

上下水道局では、平成初期から水道料金徴収業務を委託化しており、現在も包括委託を継続しています。ほかにも平成24年から水源地5箇所を、平成30年から下水道管路を包括委託しています。

料金は民間が決めるの？

各家庭が支払う水道料金・下水道使用料は、その上限が条例で定められています。そのため、市議会による議決が必要で、民間は、水道料金・下水道使用料を自由に変更できません。

料金は民間が変更することはできません。

官民連携による料金の変更はありません。持続可能な上下水道サービスを目指し、今後も検討を進めて行きます。

水質は悪くならない？

水質は変わりません。これまでどおり、柏市が責任をもって水質管理をおこないます。

水質は変わりません。

毎年、水質管理のための「水質検査計画」を作成し、その計画に沿って水質検査を行っています。この計画は、上下水道局ホームページでも公開しており、市民の皆様にも確認いただけます。

10年後にはコンセッション？

包括委託を発展させた管理・更新一体マネジメント方式であるレベル3、5と、施設の運営権を民間に設定するコンセッション方式であるレベル4があります。

柏市はこれまでの包括委託の経験を活かせるレベル3、5の導入を予定しており、レベル4を導入する予定はありません。

コンセッションは導入しません。

事故や災害対応はどうなる？

これまでどおり、柏市が主体となって対応します。そのうえで、地元企業や民間企業グループの協力も得ながら、迅速な災害復旧や応急対応をおこないます。

これまでと変わりません。

地元企業の仕事がなくなる？

これまで職員が直営で発注してきた仕事はこれまでどおり発注していきます。直営では発注が追いつかない業務を推進していくために官民連携を導入します。

地元企業の仕事はなくなりません。



カシミズくん



蓮子ちゃん

問い合わせ先

柏市上下水道局 下水道工務課

☎ 04-7167-1429

✉ gesuikomu@city.kashiwa.chiba.jp

水の官民連携
ウォーターPPPに関する
ご意見・ご質問はこちらへ

